

日本知能情報ファジィ学会 第36回総会議事録

日時： 2025年6月28日(土) 14:00～15:30

場所： ハイブリッド開催(大阪公立大学文化交流センター&Zoom)

出席者： 42～51名¹

1. 会長挨拶(中嶋 会長)

- 中嶋 会長から第18期理事会の活動について報告がなされた。
- 会誌、事業・研究推進、大会デザイン、財務・会計、規定・選奨、会員コミュニケーション、将来構想、DE&Iの各施策を滞りなく実施できた。
- FSS、SCIS&ISIS等の会議を円滑に運営することができた。
- 事務局変更による経費圧縮や、会議成功による収益確保が実現した。
- 将来構想の新たな取り組みとして、若手研究者のための大型資金獲得支援や人工知能学会との連携を実施した。
- DE&Iの取り組みとして、SICE 関西支部シンポジウム、FSS2024、SCIS&ISIS2024にて企画セッションを実施した。

2. 本総会での議決方法の決定(森 総務担当理事)

- 定款第17条により、中嶋 会長が総会の議長を務めることとした。
- 定款第20条により、各議案の議決方法については、議長を除く会員出席者の挙手により可決することが確認された。
- オンライン参加者については、オンライン回答フォームへの回答数で集計を行うことが確認された。

3. 定款改定(武田 規定・選奨担当理事)

- 武田 規定・選奨担当理事より、定款第5条および第6条について、実際の入退会手続きと定款の記載を一致させるための改定案について説明があった。

【質疑】特になし

【決議】

第1号議案『定款改定』

- 賛成 41 / 41 で定款改定が承認された。

4. 2024年度事業報告

4.1. 2024年度事業報告(小橋 事業・研究推進担当理事)

- 小橋 事業・研究推進担当理事より、2024年度事業報告がなされた。

4.2. 2024年度事業報告に対する監査報告(関 事業担当監事)

- 関 事業担当監事より、2024年度事業報告に対する監査報告がなされた。

¹ 現地参加は24名(内1名は議長)だったが、オンラインフォームへの回答者数は議案によって18～27人のばらつきがあった。

4.3. 2024 年度決算報告（生方 財務・会計担当理事）

- 生方 財務・会計担当理事より、2024 年度決算報告がなされた。
 - FSS と SCIS の収益が好調だったことと事務局委託費が減少したことが要因となり、収支は約 750 万円の黒字となった。

4.4. 2024 年度決算報告に対する監査報告（井上 財務・会計担当監事）

- 井上 財務・会計担当監事より、2024 年度決算報告に対する監査報告がなされた。

【質疑】特になし

【決議】

第 2 号議案『2024 年度事業報告』

- 賛成 43 / 43 で 2024 年度事業報告案が承認された。

第 3 号議案『2024 年度決算報告』

- 賛成 42 / 42 で 2024 年度決算報告案が承認された。

5. 第 19 期会長・副会長・理事・監事の選出

5.1. 理事等の選出過程について（山田 理事等推薦委員会委員長）

- 山田 理事等推薦委員会委員長より、選出過程に関する説明がなされた。

5.2. 役員選出の結果について（前田 選挙管理委員会委員長）

- 前田 選挙管理委員会委員長より、選出過程に関する説明がなされ、決定された理事等の合議により堀口先生を追加した、以下の第 19 期役員体制に関する提案がなされた。

会長	乾口雅弘（大阪大学）	
副会長	本多克宏（大阪公立大学）	
副会長	柳川由紀子（オムロン株式会社）	
理事	濱砂幸裕（近畿大学）	総務
理事	大保武慶（東京都立大学）	事業・研究推進
理事	下川原英理（東京都立大学）	会誌
理事	楠木祥文（大阪公立大学）	財務・会計
理事	藪内賢之（下関市立大学）	規程・選奨
理事	堅多達也（株式会社カナデビアエンジニアリング）	会員コミュニケーション
理事	藤本勝成（福島大学）	大会デザイン
理事	堀口由貴男（関西大学）	将来構想
理事	円谷友英（兵庫県立大学）	業務戦略
理事	本田あおい（兵庫県立大学）	DE&I
監事	生方誠希（大阪公立大学）	会計
監事	小橋昌司（兵庫県立大学）	事業

【質疑】特になし

【決議】

第 4 号議案『第 19 期会長・副会長・理事・監事の選出』

- 賛成 47 / 47 で第 19 期会長・副会長・理事・監事の選出が承認された。

6. 第 19 期会長挨拶（乾口第 19 期会長）

- 乾口第 19 期会長から第 19 期理事会の活動方針について説明がなされた。
以降の議事の議長は、乾口第 19 期会長が務めることとした。

7. 2025 年度事業計画

7.1. 2025 年度事業計画（大保 事業・研究推進担当理事）

- 大保 事業・研究推進担当理事より、2025 年度事業計画が提案された。
 - FSS2025, FSS2026, SCIS&ISIS の開催案内が行われた。

7.2. 2025 年度予算案（楠木 財務・会計担当理事）

- 楠木 財務・会計担当理事より、2025 年度予算案が提案された。
 - 収支について 240 万円の赤字想定となる。通例、SCIS 開催しない年は赤字になるため、SCIS 開催年にその収益で赤字を補填する。

【質疑】 特になし

【決議】

第 5 号議案『2025 年度事業計画』

- 賛成 46 / 46 で 2024 年度事業計画案が承認された。

第 6 号議案『2024 年度予算』

- 賛成 50 / 50 で 2024 年度予算案が承認された。

8. その他

特になし

以上